

東京 11 発走 15:45

Table with columns for race numbers (1-16), horse names, jockeys, trainers, and various statistics like age, sex, and past performance.

①オープン好走馬の比較
青電S③着馬が風靡S①着
伏電S①着馬がヒヤシンスS②着。単純な対戦比較ではヒヤシンスS①着ゴールドドリ

1馬が最上位となる。兵庫C
Sが7馬身差の②着というの
は同じになるが、ヒヤシンス
とは同じ東京千六なら有力。
ストロングパローズはヒヤシ
ンスS2馬身差②着だが、前

半34秒2、後半48秒
7、35秒の差先行した。差し
は勝ち馬との差は小さい。
伏電S(中山)では前半置か
れきみて②着のグレんツェン
トは、初の東京(青電S)で

好位につけられた点が強調材
料。追えば追うだけ伸びる。
当時57キロ。同じ56キロとな
る今回はグレんツェントとの
差は詰められる。

②500万勝ち直後の馬
ア(青電S③着)を物差しにし
ても、分が悪い。
ヒヤシンスS①着、伏電S⑥
ア(青電S③着)を物差しにし
ても、分が悪い。

Table with columns for horse names, jockeys, and statistics for the 21st round of the Yuniyoon Steeplechase (GIII).

Main table containing detailed race results, including horse names, jockeys, trainers, and performance metrics for multiple races.

東京ダ1600米
連対率 10.289
横山博 229.210
内戸福留 210.198
北村宏 191.179
北村宏 179.169
山田村 161.161
山田村 155.155
2011~2015年
100騎乗以上

①マイネルバラサ
松山将師の前走は前に馬を置
くことで折り合いが良かった。
惜しい②着だった。先週しっか
りやって今週は軽めだが、動き
は上々。上がりが速くなるなど
だが、期待は持っていない。
②マイネルサラダ
池内助手「ここ2回ゲートの
中が怪しいが、普段の練習では
まったく問題ない。前々走の内
容から差はないはずだし、五分
に出てすんなり追走できれば、

③マイチジャステイ(狂えば)
高市師「前走後はこの目標に
きたが、引き続き好状態。前走
1を決めて流れにのれた前走

④ヒロブレイン
強い勝ち方。重賞でも乗り方
ひとつで勝負になっている。
④大久保龍師「前は「上位可
をかんがえて位置に入り、スピド
途上だが、ここでのいい勝負が
できれば、先々が楽しみ。
⑤ノモアゲーム
伊藤助手「先週は動かして
したが、それでも坂路の1番時
計は前回より状態は良い。た
だ今回は相手が強いはし、距離
若干長いと思う。自分の競馬
をしてどこまでやれるかね。

⑥相木の単複連
ゴールドドリームは手足の
長い大型馬。大跳び。前回の
園田のダートはまったく合わ
なかった。今度はストロング
パローズを2馬身も完封した
東京で、改めて能力全開。

本紙の見解
強敵ぞろぞろだった前走の伏電Sが強かったストロングパ
ローズ。勝ち時計も古馬準オープン級の優秀なもので、地
力一番の中心視。ヒヤシンス②着は、テンに脚を使
った展開のアヤ。血統・デビュー戦の内容から、東京ター
ト千六はベストと判断したい。前走好内容のグレんツェン
ト、コース歓迎ゴールドドリームが相手。
(波乱含み)

馬単
11R
13→14
13→12
13→11
14→12
13→10
13→9
13→4
3連複
11R
13
4610
111214
4610
111214
3連単
1着 13
2着 4610
3着 4610
(30点)



Table with 2 columns: 単馬券 (Single bets) and 勝連 (Winning connections). Lists various bet types like 単勝 (Straight), 複勝 (Place), etc. with their respective odds and amounts.

ユニコーンステークス 過去5年

馬連平均4000円
連対8頭は3人人気以内。
伏兵の連下は注意。

牡馬7 牝馬3
牝馬(1208)。連対3頭はダートの連対率十割。

ダート3勝以上馬の成績
21年シルクメビウス 1着
22年バードバード 1着

これを決まり! 大川浩史
キンシャサノハツダート
3回東京2週目までの2歳新馬戦(すべて芝)で1番人気は(0032)。プライドエピソードとフュージョンロック(どちらも3着)は別だが、他の3頭は兄グレンツェント(メイトサン)、父アイルハヴァアナザリ(マイネルズイガー)、父マリブムーン(アズールムーン)。

ユニコーンSは3歳にとって初のダート重賞。近年の「ダート巧者」の層は厚く、ラニのベルモントS采の好走が示すようにレベルの高い馬がいる。

今年の組み合わせの特徴は、シアトルスルー(3代父ボールドラー)から甦るようになり発展した父系の産駒が、なんと「6頭」もいることだ。

この父系の勢いはすごい。ベルモントSでラニ(芦毛)に勝ったのもタピット(芦毛)産駒のクリエイター(芦毛)だった。

芝がダメということもないがA.P.インディ系種牡馬の産駒は、先行しても差してもダート

ではないが、2週目まではダートの2歳新馬戦がなかったのだ。今後は少ないうえに、こういうレース体系だからこそ「ダートで一変」を狙いやすい。

大活躍する
④ダノンフェイリス、⑬レッドウイズダム父キングダムハメハは、最近6年の全日本「ダート限定」種牡馬成績

組み、ダート界に猛烈な勢いで広がりに向かっているA.P.インディ系に立ち向かいたい

マイネルバサラ
カジンノドライヴ05
ヒロブレイン

ストロングパローズ

発見! スゴイ馬 小本曾大祐
UAEダートビーを勝ち、アメリカの三冠競馬でも⑤⑤③着と健闘を見せたラニ。このラニに先着している馬が2頭も出ている①RのユニコーンS。今年は芝路線だけではなく、ダート路線も素質馬ぞろいです。

競馬人情 吉良
先週に続いて今週も私は、週末に社台ファームや追分ファームやノーザンファームを歩いて

先週は社台スタリオンステーションで、デイブインバクトやキングカムハメハやハーツクライなど、24頭の種牡馬の展示を見た。なんだか恐ろしくなるほど、圧倒的な陣容である。

その日は6月12日午後2時すぎだったから、東京5R新馬戦で、1着イブキ、2着レジェ

勝負の一手 郡聖之
東京11Rピットボス
近2走は実に強い内容。2走前は道中が少しグハグハになった上に、直線先頭に立ったところで、ブレーキをかけたところ、また前走は2着馬がまくったところで動けず致命的とも思える差をつけられながらも、ゴール前で交わす強い勝ち方。相手は一気に強化されるが、能力差はない。

成續欄の各馬の上がり時計で『レリスの最速上がり』計測時は赤字で表記することになりました。検討の際のご参考に...

私のとなりにはいた人が、つれの仲間にならぬよう、近くにきたルーラーシップが、あたりまえだが知らん顔しているのが私にはおもしろかった。

①から馬単で、④、⑦、⑫、⑭、⑯、⑳、㉑、㉒、㉓、㉔、㉕、㉖、㉗、㉘、㉙、㉚、㉛、㉜、㉝、㉞、㉟、㊱、㊲、㊳、㊴、㊵、㊶、㊷、㊸、㊹、㊺、㊻、㊼、㊽、㊾、㊿

①から馬単で、④、⑦、⑫、⑭、⑯、⑳、㉑、㉒、㉓、㉔、㉕、㉖、㉗、㉘、㉙、㉚、㉛、㉜、㉝、㉞、㉟、㊱、㊲、㊳、㊴、㊵、㊶、㊷、㊸、㊹、㊺、㊻、㊼、㊽、㊾、㊿